

【学校生活】

校内の過ごし方

- 進んで気持ちのよいあいさつ、返事をし、時と場に応じた言葉づかいをしましょう。
- 靴は靴箱にそろえて入れ【上段：上履き、下段：運動靴】、かさはたたんでかさ立てに立てます。
- ろう下や多目的ホールでは、静かに右側を歩きます。
- ベランダへは出てはいけません。（先生の許可をもらいましょう。）
- 下校後、教室へは入りません。（先生の許可をもらいましょう。）
- 特別教室や他の教室には入りません。（先生の許可をもらいましょう。）
- 器具や楽器は、先生の許可を得てから大切に使います。
- 職員室へは、正面のドアから出入りします。（運動場側からは出入りできません。）

【職員室の入り方・出方】

- ①ノックをして、「〇年〇〇です。〇〇先生に用事があります。入ってもいいですか。」と入室許可をとる。
- ②「どうぞ」と言われたら「失礼します。」と言い、入室する。
- ③用事のある先生のところ歩いて行き、止まって礼をし、用件を伝え、用事が済んだら、「失礼しました。」と言い、礼をして退出する。

持ち物

- 持ち物には、すべて名前を書きます。
- 決められた学習用具を持ってきます。
- 遊び道具、携帯電話（スマートフォン）、お金など、学習に必要なもの物は持ってきません。
- かさは、なるべく黄色にします。
- タブレットは、先生の指示があった時など、学習に適した使い方をしましょう。

体育館・運動場の使い方

- 体育館の倉庫・器具庫に入りません。
- 2階に上がるはしごやステージの上には上がりません。
- 体育館ではボールを蹴ったり、打ったりしません。
- ピロティ、玄関前、花だんの周り、道路近くの階段、校舎西側では遊びません。（放課後も）
- 一輪車は、運動場で乗り、ボールは、運動場以外で投げたり、ついたり、蹴ったりしません。
- 雨などで運動場の状態が悪いときには遊べません。校舎内で過ごします。
- 雨の日の昼休みは、体育館で遊べます。先生の指示と遊び方のルールを守って遊びます。

【登下校・校外生活】

登下校

- 地区児童会で決めた集合時刻、集合場所を守り、交通安全に気をつけ、集団登校をします。
- 班で登校しない場合、バス通学の人はバスの運転手さんへ、徒歩通学の人は班長へ連絡をします。

登下校

- 7時50分までに学校に来るようにしましょう。※早くなりすぎないように気を付けましょう。
- 午後4時までに下校します。それ以降の場合は先生の許可がいきます。
- 下校するときは同じ方向に帰る人と一緒に帰り、一人で帰らないようにしましょう。
- 下校の際、やむを得ず途中で塾や習い事に寄る場合には、事前に届けます。
(様式は学校にあります。) 基本はいったん帰ってから出かけます。

スクールバスの利用

- バスの時刻、乗り場、降り場を守ります。
- 安全に気をつけて、静かに待ちます。
- 予定の変更がある時は、学校とバス会社に連絡します。
- 乗り降りの時は、先生や運転手さんの指示を聞きます。
- バスに乗らずに下校する場合は、必ず先生に届けます。
- バスの中ではマナーを守り、運転手さんに迷惑をかけません。

校外生活

- 知らない人にはついていきません。
- 危険な場所(工事現場、空き屋など)に入ったり、危険な遊び(火遊び、エアガンなど)をしたりしてはいけません。
- 他の地区に出かけるときは、必ず保護者の方の許可をもらってからにします。
- 放課後や休日に、学校でお菓子を食べたりジュースを飲んだりしてはいけません。
- 一輪車を使ったときは、必ず片づけます。
- 飛び出しは絶対にしません。

帰宅時刻

- 夏時間(1学期の始業式～9月) 午後6時まで
- 冬時間(10月～春休み) 午後5時まで

※ 保護者の皆様へ

放課後の活動は保護者の皆様の責任でお願いします。

自転車のきまり

- 自転車に乗るのは、保護者の許可を得てからにします。
- 自転車に乗ってもよい範囲等は、次のように定めます。
《1. 2年》保護者の監督(一緒にいること)のもと、乗ってもよいです。
《3. 4年》原則、自分の住んでいる地区(旧小学校区〈広瀬・広東・深須・南桑・河山〉内)に限り、ただし、3年生は自転車教室終了後とします。
《5. 6年》原則町内。(錦町、美川町)ただし、広東地区、美川町の国道では自転車に乗らないようにします。(従来通り)
- 自転車に乗るときはヘルメットを着用し、正しく安全な乗り方をします。

服 装

- 服装については、学校に適した華美でないものを心がけます。
- 名札を必ず付けて、シャツをズボンの中に入れるなど、身だしなみを整えます。
- 髪の毛の長さは、学習時に支障がないようにします。
(前髪は目にかからないようにします。髪の毛が肩にかかるときは、結びます。)
- 衣がえの時期はもうけません。夏季・冬季の服装は各自・各家庭で判断します。

ぼうし 帽 子	きいろ あんぜんぼう 黄色の安全帽
夏 季	ポロシャツ または 開襟シャツ (白・無地) または 丸襟ブラウス (白・無地) 紺または黒のズボン または 紺のひだスカート
服 装	【授業中】 紺の制服 (襟なし、ダブル) ポロシャツ または 開襟シャツ (白・無地) または 丸襟ブラウス (白・無地) 紺または黒のズボン または 紺のひだスカート 厳寒時、先生の指示に従い、制服の上に防寒着を着てもよい。
	【登下校】 ① 制服の上着の下にトレーナー、セーター等を着て登校してよい。 また、手袋を着用し登校してよい。 ② 体調のよくない時や厳寒時には、ジャンパーやジャージ等の防寒着を着用し、登校してもよい。 ③ マフラー、ネックウォーマーは着用してよい。 ※ マフラー、ネックウォーマーは首を温めるもの。周囲の音が聞こえにくくなるので、耳がかくれぬように着用する。 ※ マフラー、ネックウォーマーは、安全に気を付けて使用しましょう。 ④ 耳当てでは周囲の音が聞こえにくくなるので、着用しない。フードの付いたパーカー等を着るときにも、フードはかぶらない。
くつ ぐつした 靴 靴下	つうがくつ しろいろ いろ 通学靴…白色 (色ライン可) ・ 上靴…校舎内では必ず上靴を着用する ・ 靴下…白が望ましい
たいいく 体育	トレシャツ (学校指定のマークを貼る) ・ ハーフパンツ (紺色、無地) ・ 赤白帽 ※ 冬季には制服の上に防寒着を着用してよい。運動に適した物を着用する。
なふだ 名札	なふだ がっこうしやい 名札は学校指定のものをを使う。(100円)

ふゆ ふくそう 冬の服装について

(^{たいいく} ^{じ かん}
※体育の時間など)

^{たいそうふく} ^{せいふく}
体操服または制服

^{せいふく} ^{うわぎ} ^き
②制服の上着を着る

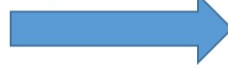
^{ぼうかん} ^ぎ ^き
③防寒着を着る



さむ
寒いとき←



さむ
寒いとき←



※ 厳寒時のみの着用をお願いします。